

## 愛媛大学教職課程の DP に対する学生の評価

保健体育講座・糸岡 夕里

### 1. 教職実践演習 (中高保健体育) の位置づけ

「教職実践演習(中高保健体育)」の授業は、教職課程の全授業科目(教育実習を含む)や授業外での様々な教育体験活動を通じて身に付けた知識・技能や資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され形成されたかについて、「愛媛大学教職課程の DP」で示される到達目標に照らし合わせて最終的に確認するものであり、「学びの軌跡の集大成」として位置付けられる科目である。この科目の履修を通じ、教員になる上で、自己にとって何が課題であるのかを自覚し、不足している知識や技能等については補充学習等を用いて補いながら、その定着を図ることにより、教職生活を円滑にスタートできるようになることが期待される。

表1は「教職実践演習(中高保健体育)」の授業概要について示したものである。なお、筆者が担当したのは第10回から第14回までの計5回の授業であった。

受講生は学校教育教員養成課程保健体育専修4回生8名およびスポーツ健康科学課程4回生17名、計25名であった。

表 1 教職実践演習 (中高保健体育) の授業展開

| 回  | 内容  |
|----|---|
| 1  | 教職に関する基礎知識の確認(テスト)と学習歴(教職課程学習ポートフォリオ)の確認  |
| 2  | 教員の職務と学校現場における課題【実践講話】                    |
| 3  | 学級づくりと幼児・児童・生徒への対応(事例研究)                  |
| 4  | 学校の安全管理【実践講話】                             |
| 5  | 幼児・児童・生徒を取り巻く社会環境とその対応(『指導の具体案』づくり)       |
| 6  | 地域社会・保護者(PTA)との連携【実践講話】                   |
| 7  | 特別支援教育【実践講話】                              |
| 8  | 第5回の課題(『指導の具体案』)発表準備                      |
| 9  | 第5回の課題(『指導の具体案』)について模擬授業等による発表            |
| 10 | 教育実習のふりかえり(単元構造図の作成)                      |
| 11 | 下野六太先生の授業から学ぶ/<br>MTのテーマ設定(実際に体験した授業困難場面) |
| 12 |   |
| 13 | (集中) MT, まとめ                              |
| 14 |   |
| 15 | 自己教育課題の総括                                 |

### 2. MT の内容設定

1グループ5名の5グループに分かれ、MTの内容を設定した。内容の設定にあたっては、教育実習中における実際の経験をふまえ、授業場面において想定される教師にとって困難な場면을体育授業、保健授業、1つずつ設定した。

その内容をクラス全体で出し合い、筆者が体育授業3場面、保健授業2場面を選択した。その際、各グループの設定した内容のいずれかを含むこととした。

実際に設定した内容を以下の通りであった。

#### 1 班：中学 3 年生女子対象 (器械運動)

##### 第 1 時

- ・ 中学 2 年生の跳び箱の授業で手首を骨折したため、その経験から跳び箱に消極的になる
- ・ 自由練習のときに跳んだふりをする

#### 2 班：中学 1 年生対象 (保健)

##### 「欲求とストレス」

- ”心と体のかかわり”については学習済(授業前半)
- それらをもとに対処法について考える(授業後半)

- ・ 5人男女混合

- ・ 初めはまじめに話していたが次第に話が逸れる

- ・ 机間巡視し声をかけるが、また話が逸れる

いかにしてグループでの話し合い活動を充実させるか

#### 3 班：高校 1 年生女子対象 (球技)

見学者の生徒にパス練習の時にどのような役割を与えるのか

- ・ 見学者 2 人(腰痛 1 人、足痛 1 人で足痛の生徒は普段からよく休む)

- ・ 2 回目の授業(パス練習がメイン)

- ・ パス練習は2人組でキャッチボールしている形

4 班： 中学 1 年生対象（ダンス）

ランニングエクササイズで踊らない生徒への指導

ウォーミングアップなので、体をあたためるために全身を使って踊ろうとゆう目的で行っているが、女子生徒一人がはずかしい、運動が苦手と感じているため踊らない

5 班： 高校 2 年対象（保健）

「障害を通じる健康」

- ・ 「結婚生活と結婚」という分野の導入部分
- ・ 今日の授業内容を説明する場面で教師が「幸せな家族計画について授業をします」と言うとき男子生徒2人から、「俺、結婚なんかしないし今日の授業は関係ない」というようなことを言われた後の教師の対応

3. 愛媛大学教職課程の DP

1 教科・教職に関する幅広い基礎知識と、得意分野の専門的知識を有している。

3 児童・生徒の発達に応じた授業の構成や教材・教具の工夫ができる。  
 なお、今回の学生による自己評価は、教科に関する内容である DP1, 3 のみとした。

4. DP に対する学生の評価

各班の設定した MT に対して、他の班の学生 1 名が教師役を実施し、MT を行った。教師役以外の全員が DP に対する評価として、A：充分満足できる、B：おおむね満足できる、C：努力を要する、3 段階による評価を行った。

多くの生徒が B 評価以上であり、いずれの学生もおおむね満足できる評価を得ていた。

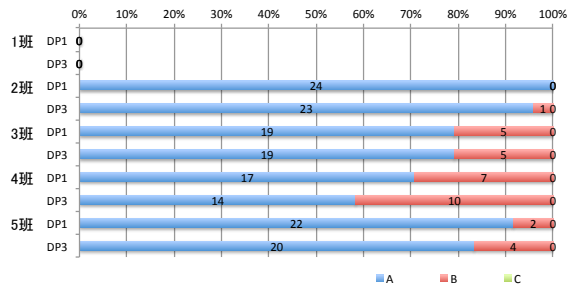


図 1 1 班の MT における評価の分布

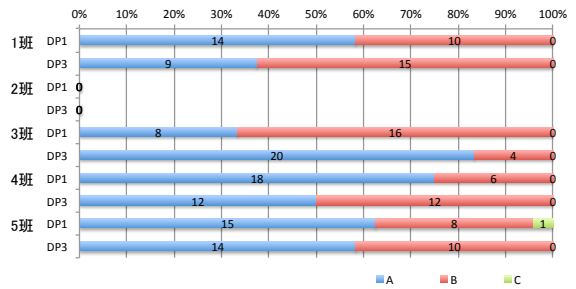


図 2 2 班の MT における評価の分布

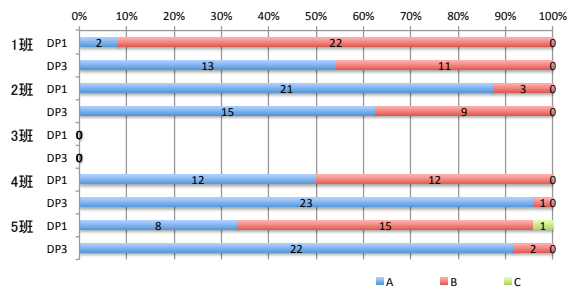


図 3 3 班の MT における評価の分布

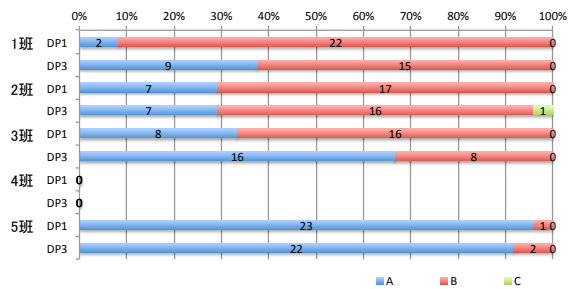


図 4 4 班の MT における評価の分布

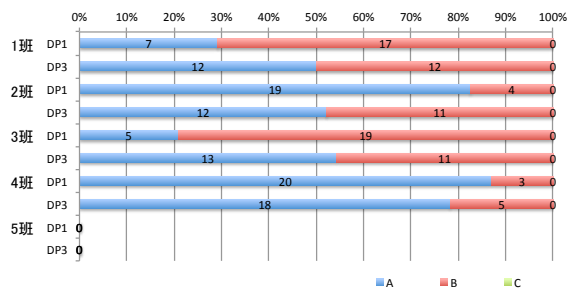


図 5 5 班の MT における評価の分布